



2022年11月 2日
第58号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



2021年度期末手当は、
夏2.0ヶ月・冬2.0ヶ月だったが...



期末手当4.0ヶ月は当たり前じゃない!!

JR東日本の期末手当の推移（労働条件のあゆみ2022より）

年度	営業収益	夏季手当		年末手当	
		要求	妥結	要求	妥結
2007	19,798億円	3.15	2.95	3.50	3.25
2008	19,674億円	3.15	2.90	3.50	3.22
2011	18,174億円	3.10	2.60	3.30	2.78
2019	20,610億円	3.10	2.91	3.40	3.18
2020	11,841億円	3.00	2.40^{+5,000円}	2.70	2.20
2021	14,241億円	2.70	2.00	2.70	2.00
2022	(17,940億円)	3.00	2.30	3.30	

※2022年度の営業収益は通期計画



2022年度第2四半期決算も好調!

連結決算は、増収増益! 3期ぶりの黒字転換!

営業収益は2期連続の増収!

全てのセグメントで増収増益を達成!

営業利益は昨年比1826億円、純利益は1723億円も増加!



2021年度期末手当年間4.0ヶ月はJR発足後最低の回答です。コロナ禍で、赤字を理由に年間2カ月もカットされたのです。

黒字転換にした私たちの努力に報いるために、満額回答でコロナ以前に戻すべきです。



年末手当満額獲得で

「社員・家族の幸福実現」を勝ち取ろう!